

繰越手続きにおける 科研費電子申請システムの操作方法

平成25年12月
独立行政法人日本学術振興会

本資料の目次

I . はじめに	3
II . 繰越手続きにおける操作方法	6
○研究者の操作方法	7
▪ 手続きを行う画面への進み方	8
▪ 申請書類の作成(C-26)	12
○機関担当者・部局担当者の操作方法	35
▪ 手続きを行う画面への進み方	36
▪ 申請書類の確認(B-2別紙2、C-26)	40
▪ 申請書類データ(C-26)の事前送信	44
▪ 事前送信後の修正(C-26)	51
▪ 申請書類の提出(本申請) (B-2、B-2別紙1、C-26)	55

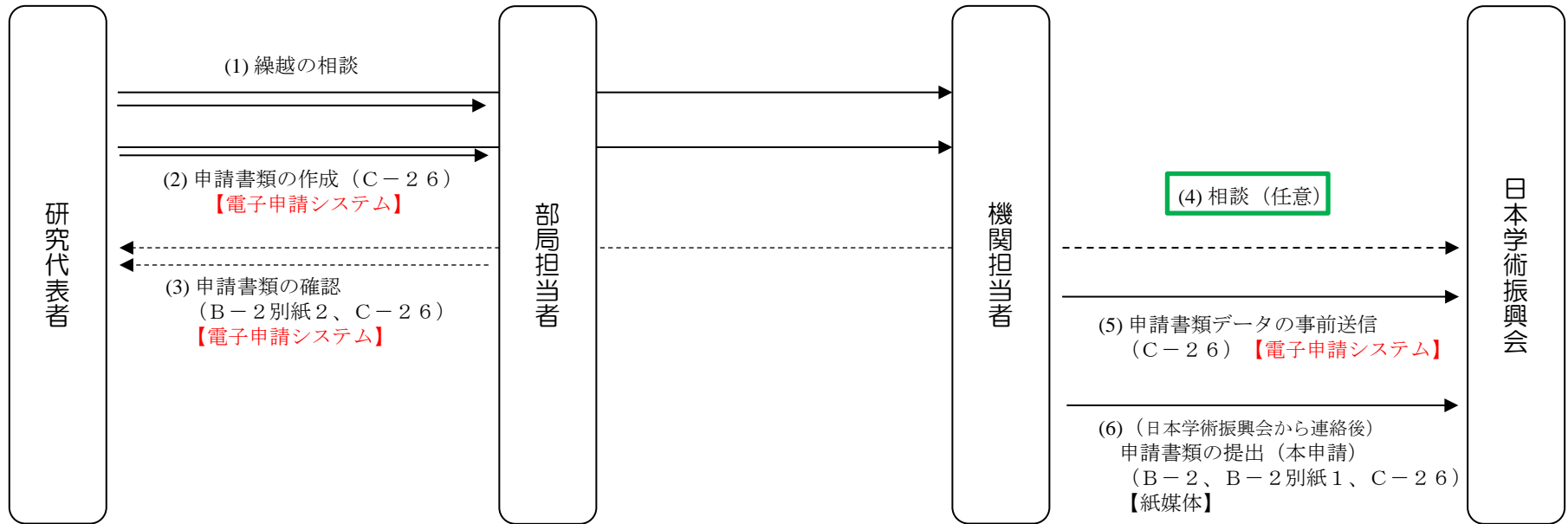
I . はじめに

繰越手続きに科研費電子申請システム を利用する研究種目

- ・新学術領域研究(研究領域提案型)
- ・基盤研究(S・A・B・C)
- ・若手研究(A・B)
- ・研究活動スタート支援

- ※ 基盤研究(B)・若手研究(A)のうち、一部基金種目として平成24年度以降に採択された課題も電子申請システム対応です。
- ※ 上記以外の研究種目は、日本学術振興会のホームページから様式をダウンロードして繰越手続きを行ってください。

申請の流れ(電子申請システム対応研究種目)



繰越申請は上記の流れに沿って行って下さい。

【電子申請システム】と記載されている(2)(3)(5)の手続きについて、本システムを利用します。

※ 「(4) 相談(任意)」は、可能な限り、(5) 申請書類データの事前送信(C-26)をした上で行ってください。

Ⅱ．繰越手続きにおける操作方法

研究者の操作方法

・手続きを行う画面への進み方

- ①「科研費電子申請システム」のトップページ(<http://www.shinsei.jsps.go.jp/kaken/index.html>)をブラウザに表示してください。
- ②「研究者ログイン」をクリックしてください。

JSPS
科研費電子申請システム

独立行政法人 日本学術振興会
電子申請のご案内統合トップページ

トップページ 研究者の方
向け情報 所属研究機関担当者
向け情報 ご利用にあたって お問い合わせ先

電子申請とは
電子申請が可能な事業一覧

電子申請システム体験版
・応募
・交付申請

システムの操作や利用方法はこちら
コールセンター
☎ 0120-556739
受付時間 平日9:30~17:30
(土日祝日、年末年始を除く)
※日本語のみ (Japanese Only)

メンテナンス情報

科研費電子申請システムへのアクセスについて

科研費電子申請システム(応募システム・交付申請システム)をご利用の方は、以下のバーナーからe-RadのID・パスワードによりログインの上、ご利用くださいますようお願いいたします。
e-RadでログインID・パスワードを変更した場合、変更したログインID・パスワードで科研費電子申請システムにログイン可能となるまで、30分から1時間程度かかります。
e-RadでログインID・パスワードを変更した場合は、しばらく時間をおいて科研費電子申請システムにログインしていただきますようお願いいたします。
なお、状況によりさらに時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。

研究者ログイン 所属研究機関
担当者ログイン 部局担当者
ログイン

サーバーメンテナンスのお知らせ

サーバーメンテナンスのため、下記の期間、サービスが停止いたします。期間中は交付内定時、交付決定後の手続きに係る機能がご利用いただけません。

ご迷惑をおかけいたします。
なお、応募・審査システムも停止いたします。
●平成25年12月19日(土)～20日(日)

こちらをクリックしてください。

お知らせ

2013/11/19 平成26年度科学研究費助成事業の公募について
本日18時30分をもちまして、平成26年度科学研究費助成事業(新学術領域研究、特別推進研究、基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究)の公募を終了しました。

2013/11/19 様式U-1-1、U-1-2、U-1-3補助事業完了届)提出者の平成26年度科研費応募書類(研究計画調査)の作成期について
平成26年度科学研究費助成事業への応募にあたり、様式U-1-1、U-1-2、U-1-3補助事業完了届を提出された方について、科研費電子申請システムによる平成26年度科研費応募書類(研究計画調査)の作成等が可能となりましたのでお知らせします。

2013/10/21 平成26年度科学研究費助成事業の交付申請手続きについて
平成26年度科研費「基盤研究(A)」「追加採択分」の内定情報を電子申請システム上で開示し、交付申請書等の作成が可能となりましたので、お知らせします。
※ 研究者が交付申請書等の作成を開始するためには、機関担当者(及び部局担当者)から研究者への内定情報の送信処理が必要となりますので、ご注意ください。
※ 今回の新規採択の検索に当たりましては、検索キーを「平成26年度・第0回」と設定し、検索してください。

2013/9/20 科研費電子申請システムによる平成26年度科研費応募書類(研究計画調査)の作成期について
科研費電子申請システムにより、平成26年度科研費応募書類(研究計画調査)のうち、新学術領域研究の「継続」の研究領域(計画研究及び公募研究)についても、作成等が可能となりましたのでお知らせします。
※なお、平成26年度に公募研究を募集する研究領域のうち、中間評価の結果、公募研究の採択目安件数及び応募金額の上限が変わる領域はありません。
公募研究の内容については、平成26年度公募要綱の「新学術領域研究(研究計画調査)の研究概要」を御確認ください。

2013/9/19 科研費電子申請システムによる平成26年度科研費応募書類(研究計画調査)の作成期について
科研費電子申請システムにより、平成26年度科研費応募書類(研究計画調査)のうち、新学術領域研究の「継続」の研究領域(計画研究及び公募研究)についても、作成等が可能となりましたのでお知らせします。

ご注意

△ 各利用者につきましては、各事業において学振受付期限が近くなりましたら、必ず申請状況又は応募状況にて学振に提出されていることを確認してください。

△ 毎日早朝5:00にシステムを再起動します。
この時間をまたいで編集された情報については保存されません。この時間をまたいでシステムをご利用される方は5:00になる前に「一時保存」をしていただき、5:00を過ぎたら再度ご利用ください。

過去のメンテナンス情報

- ③ ログイン画面が表示されます。
e-RadのログインID・パスワードを入力し、「ログイン」をクリックしてください。

JSPS 科研費電子申請システム ヘルプ

応募者ログイン

ID ▶

パスワード ▶

ログイン

※ e-RadのログインID・パスワードを入力してください。
※ e-RadのログインID・パスワードが分からない場合は、所属している研究機関の事務。

e-RadのログインID・パスワードを入力し、
「ログイン」をクリックしてください。

④ 「応募者向けメニュー」が表示されます。「交付決定後の手続を行う」をクリックしてください。

※ 審査結果の通知は、審査結果の通知メールに記載されたメールアドレスに送付されます。審査結果の通知メールの受信状況を確認してください。

新学術領域研究(研究領域提案型)(継続の研究領域)の計画研究の研究計画調書を確認・確定する場合は、以下から処理を行ってください。

▶ 計画研究の研究計画調書を確認・確定する

[研究計画調書を確認・確定する](#)

すでに作成した調書を修正・確認する場合は、以下から処理を行ってください。

▶ 作成中の調書を修正する

[調書を修正する](#) 現在作成中の調書はXX件です。却下された申請があります。

▶ 提出した申請の処理状況を確認する

[処理状況を確認する](#) 現在XX件申請済みです。

審査結果開示

▶ 審査結果を閲覧する場合は、以下から処理を行ってください。

[審査結果を閲覧する](#)

交付内定時の手続き

▶ 交付内定時の手続を行う場合は、以下から処理を行ってください。

[交付内定時の手続を行う](#)

交付決定後の手続き

▶ 交付決定後の手続を行う場合は、以下から処理を行ってください。

[交付決定後の手続を行う](#)

こちらをクリックしてください。

[e-Rad へ戻る](#)

電子申請に関するご意見、ご要望は[こちら](#)

[ログアウト](#)

⑤ 申請者向けメニュー(研究課題の一覧)が表示されます。

JSPS 科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー

申請者向けメニュー

<注意事項>

- 交付内定された研究課題情報を表示します。交付申請書の作成を開始できる状態になると、「状況」欄に「交付申請情報入力」ボタンが表示されます。
- すでに作成した申請書等を修正・確認する場合は、該当する研究課題の「状況」欄の「課題状況の確認」ボタンをクリックしてください。
- 交付決定後に作成する様式(支払請求書や実施状況報告書など)については、該当する研究課題の「状況」欄の「課題状況の確認」ボタンをクリックした先の画面で手続きを行うことができます。

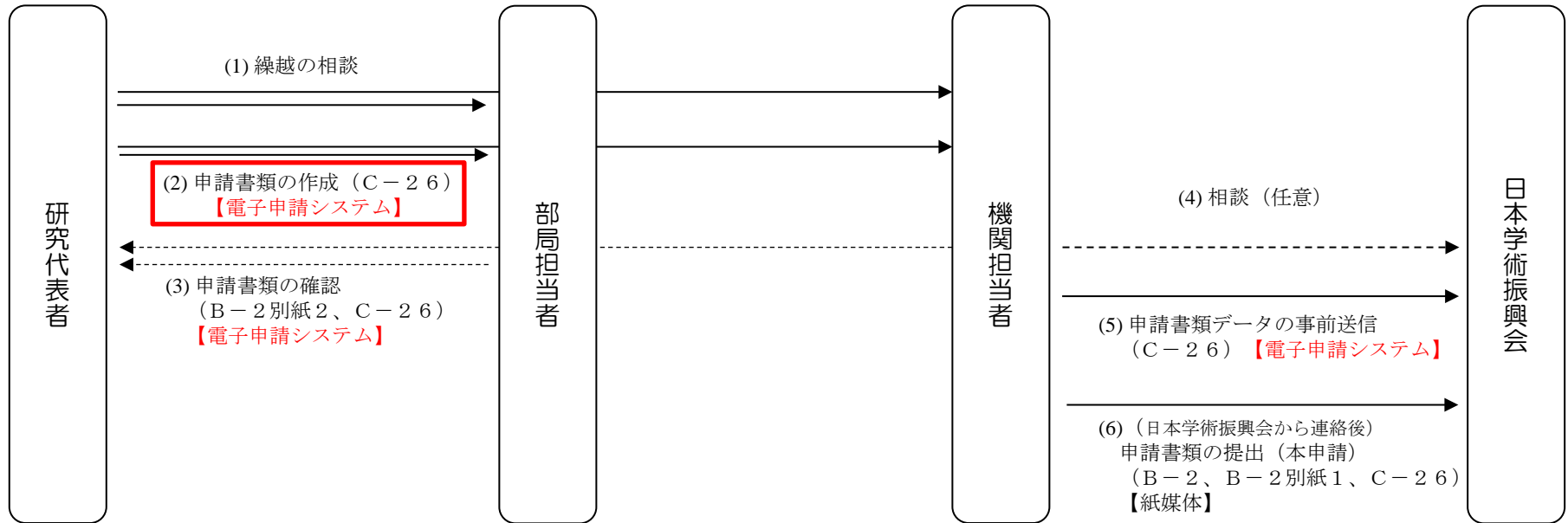
課題番号	区分	研究種目	研究課題名	学振受付期限	交付申請書			URL	状況
					科研費の使用にあたっての確認書	申請書類の作成の流れ	申請書記入例		
24990010	補助金	平成XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	所属研究機関処理中
24990010	補助金	平成XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	辞退
24990010	補助金	平成XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	留保
24990010	補助金	平成XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	◆交付申請情報入力
24990010	補助金	平成XX年度 第X回 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	課題状況の確認
24990010	補助金	平成XX年度 第X回 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究 研究中						課題状況の確認
24990010	補助金	平成XX年度 第X回 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究 異動						課題状況の確認
24123456	基金	平成XX年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	◆交付申請情報入力
24123456	基金	平成XX年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	課題状況の確認
24123456	基金	平成XX年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究 研究中						課題状況の確認
24123456	基金	平成XX年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究 最終年度						課題状況の確認
24123457	基金	平成XX年度 第X回 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究 異動						課題状況の確認
24550001	一部基金	平成XX年度 基盤研究(B)	○○○の研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	◆交付申請情報入力
24550001	一部基金	平成XX年度 基盤研究(B)	○○○の研究						課題状況の確認
24550001	一部基金	平成XX年度 基盤研究(B)	○○○の研究 継続	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	◆交付申請情報入力
24550001	一部基金	平成XX年度 基盤研究(B)	○○○の研究 継続						課題状況の確認

応募システムへ戻る e-Radへ戻る

ログアウト

・申請書類の作成(C-26)

※ 下記の流れのうち、赤枠で囲んでいる手続きにおける操作方法です。



① 申請者向けメニュー(研究課題の一覧)で、繰越しを行いたい課題の右にある「課題状況の確認」をクリックしてください。

JSPS 科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー

申請者向けメニュー

<注意事項>

- 交付内定された研究課題情報を表示します。交付申請書の作成を開始できる状態になると、「状況」欄に「交付申請情報入力」ボタンが表示されます。
- すでに作成した申請書等を修正・確認する場合は、該当する研究課題の「状況」欄の「課題状況の確認」ボタンをクリックしてください。
- 交付決定後に作成する様式(支払請求書や実施状況報告書など)については、該当する研究課題の「状況」欄の「課題状況の確認」ボタンをクリックした先の画面で手続きを行うことができます。

課題番号	区分	研究種目	研究課題名	学振受付期限	交付申請書			URL	状況
					科研費の使用にあたっての確認書	申請書類の作成の流れ	申請書記入例		
24990010	補助金	平成XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	所属研究機関処理中
24990010	補助金	平成XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	辞退
24990010	補助金	平成XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	留保
24990010	補助金	平成XX年度 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	交付申請情報入力
24990010	補助金	平成XX年度 第X回 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	課題状況の確認
24990010	補助金	平成XX年度 第X回 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究 研究中						課題状況の確認
24990010	補助金	平成XX年度 第X回 基盤研究(A)	▽▽の□□□□□に関する研究 異動						課題状況の確認
24123456	基金	平成XX年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	交付申請情報入力
24123456	基金	平成XX年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究	20XX年XX月XX日					課題状況の確認
24123456	基金	平成XX年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究 研究中						課題状況の確認
24123456	基金	平成XX年度 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究 最終年度						課題状況の確認
24123457	基金	平成XX年度 第X回 基盤研究(C)	●●による□★□★□の研究 異動						課題状況の確認
24550001	一部基金	平成XX年度 基盤研究(B)	○○○の研究	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	交付申請情報入力
24550001	一部基金	平成XX年度 基盤研究(B)	○○○の研究						課題状況の確認
24550001	一部基金	平成XX年度 基盤研究(B)	○○○の研究 継続	20XX年XX月XX日				科学研究費助成事業ホームページ	交付申請情報入力
24550001	一部基金	平成XX年度 基盤研究(B)	○○○の研究 継続						課題状況の確認

こちらをクリックしてください。

応募システムへ戻る e-Radへ戻る

ログアウト

- ② 「課題管理」画面が表示されます。
 「繰越(翌債)を必要とする理由書[C-26]」欄の「作成する」をクリックしてください。

JSPS 科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト




申請者向けメニュー > 課題管理

課題管理(科学研究費補助金)

基本情報

課題番号	研究種目	所属研究機関名	部局名・職名	研究者番号	研究代表者氏名		研究課題名
					漢字	フリガナ	
24123456	平成24年度 第2回 基盤研究(C)	〇〇〇大学	理工 教授	XXXXXXXX	交付 太郎	コウフ タロウ	●●による□★□★□の研究

必ず提出する書類

	交付申請書 [A-2-1]	交付請求書 [A-4-1]	実績報告書 [C-6、C-7-1]
平成24年度	学振受理 	学振受理 	申請者未確認 確認 修正 収支決算報告書  研究実績報告書 

必要に応じ提出する書類


補助事業者変更承認申請書 [C-9]	研究代表者所属研究機関変更届 [C-10-1]	繰越(翌債)を必要とする理由書 [C-26]
作成する		作成する

作成日	様式	学振受理日	書類確認	処理状況
2013年2月28日	(C-9) 補助事業者変更承認申請書			申請者未確認 確認 修正 削除
2013年1月28日	(C-26) 繰越(翌債)を必要とする理由書			申請者未確認 確認 修正 削除

ここちらをクリックしてください。

<注意事項>

- 作成の途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者、部局担当者(機関担当者)に提出した後、「却下(申請書類に不備があるため受け付けられない場合)」された申請者、一度作成した申請書を「削除」した申請者は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況の意味は以下を参照してください。
 - (A-2-1)交付申請書、(A-4-1、A-4-3)交付請求書
 - (C-6、C-7-1)実績報告書
 - (C-9)補助事業者変更承認申請書
 - (C-10-1)研究代表者所属研究機関変更届
 - (C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書
- 各種手続きは確認を完了して所属研究機関へ提出しないと受付されません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。



- ③ 「繰越(翌債)承認要求額等の入力」画面が表示されます。
 「繰越(翌債)承認要求額」、「繰越(翌債)承認要求額の費目別内訳」、「算定根拠」を入力の上、「一時保存をして次へ進む」をクリックしてください。

繰越(翌債)を必要とする理由書

機関番号	12345
研究機関名	〇〇大学
研究代表者氏名	(フリガナ)コウフ タロウ (漢字)交付 太郎
研究者番号	12345678

繰越しを行いたい直接経費、間接経費の金額を入力してください。

課題番号	24234567
研究種目	基盤研究(A)
研究課題名	〇〇の××に関する総合的研究
年度補助金交付額	合計 9,100,000円 直接経費 7,000,000円 間接経費 2,100,000円 合計 1,300,000円
繰越(翌債)承認要求額	直接経費 * 1,000,000円 間接経費 * 300,000円
研究期間	平成22年度～平成26年度

繰越しを行いたい直接経費の費目別内訳を入力してください。

こちらで入力したデータは「(B-2別紙2)繰越要件等事前確認票」に反映されます。

繰越しを行いたい直接経費の算定根拠を入力してください。

【繰越(翌債)承認要求額の費目別内訳】(本内容は、様式C-26には表示されず、様式B-2別紙2に反映されます。)

物品費	旅費	人件費・謝金	その他	計
* 300000	* 300000	* 400000	* 0	1,000,000

算定根拠

最大200文字、改行は3回まで入力可。(ただし、一時保存の際は400文字まで入力できます。)

試算●●に300000円
 ○〇学会参加旅費に300000円
 データ収集の謝金に400000円

入力文字数: 44文字

一時保存をして次へ進む 一時保存 保存せずに戻る

※ 間接経費は、原則、繰越申請する直接経費の額に応じ、30%相当額を繰越申請することになっていますが、研究機関において平成25年度内に既に全額執行している場合や、執行予定額が決まっている場合は、直接経費の30%相当額未満であっても構いません。(間接経費については、所属機関の事務担当者に確認してください。)

④ 「当初計画及び変更後の計画の入力」画面が表示されます。

まず、「①当初計画」の欄を入力してください。

- ※ 交付申請書に記載された研究計画を、時系列に沿って簡潔に入力してください。
- ※ 前の月と同じ内容を実施する月は、「↓」のチェックボックスにチェックを入れてください。
- ※ 全ての月に、研究計画の内容が「↓」を必ず入力してください。
- ※ アルファベット・数字・記号は「半角」で入力して下さい。

④②で反映された「変更後の計画」を修正

- ・「①繰越事由の発生した時期」より前の月は、修正しないでください。
- ・「①繰越事由の発生した時期」の月を起点に、繰越事由発生に伴い研究計画を変更することになった月数分「挿入」し、変更後の研究計画を簡潔に入力してください。
- ・計画変更した月以降は、当初計画より研究内容・期間が原則変更されていないことを確認してください。

〔ボタン操作〕

- ・「挿入」ボタン：空行が挿入され、それ以降の月の内容が1行ずつ下に移動します。
- ・「削除」ボタン：その行が削除され、それ以降の月の内容が1行ずつ上に移動します。

①当初計画			④変更後の計画		
H25. 4	*	<input type="text"/>	H25. 4	*	<input type="text"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 5	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H25. 5	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 6	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H25. 6	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 7	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H25. 7	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 8	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H25. 8	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 9	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H25. 9	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 10	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H25. 10	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 11	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H25. 11	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 12	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H25. 12	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 1	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H26. 1	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 2	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H26. 2	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 3	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓	H26. 3	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 4	*	<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 5		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 6		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 7		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 8		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 9		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 10		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 11		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H26. 12		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H27. 1		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H27. 2		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
			H27. 3		<input type="text"/> <input type="checkbox"/> ↓ <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>

② 反映 ➡

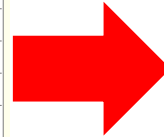
③繰越事由の発生した時期 *平成 25 年 9 月

こちらに入力してください。

ボタンをクリックすると、「①当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。

- ⑤ 「②反映」をクリックしてください。
「①当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。

①当初計画		④変更後の計画	
H25. 4	*AAAAA	H25. 4	*
H25. 5	*BBBBB	H25. 5	*
H25. 6	*↓	H25. 6	*
H25. 7	*DDDDD	H25. 7	*
H25. 8	*EEEEEE	H25. 8	*
H25. 9	*↓	H25. 9	*
H25. 10	*GGGGG	H25. 10	*
H25. 11	*HHHHH	H25. 11	*
H25. 12	*↓	H25. 12	*
H26. 1	*JJJJJ	H26. 1	*
H26. 2	*KKKKKK	H26. 2	*
H26. 3	*↓	H26. 3	*
② 反映 →		H26. 4	*
「②反映」ボタンをクリックすると、「①当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。		H26. 5	*
		H26. 6	*
		H26. 7	*
		H26. 8	*
		H26. 9	*
		H26. 10	*
		H27. 1	*
		H27. 2	*
		H27. 3	*
③繰越事由の発生した時期		*平成 25 年 9 月	



①当初計画		④変更後の計画	
H25. 4	*AAAAA	H25. 4	*AAAAA
H25. 5	*BBBBB	H25. 5	*BBBBB
H25. 6	*↓	H25. 6	*↓
H25. 7	*DDDDD	H25. 7	*DDDDD
H25. 8	*EEEEEE	H25. 8	*EEEEEE
H25. 9	*↓	H25. 9	*↓
H25. 10	*GGGGG	H25. 10	*GGGGG
H25. 11	*HHHHH	H25. 11	*HHHHH
H25. 12	*↓	H25. 12	*↓
H26. 1	*JJJJJ	H26. 1	*JJJJJ
H26. 2	*KKKKKK	H26. 2	*KKKKKK
H26. 3	*↓	H26. 3	*↓
② 反映 →		H26. 4	*
「②反映」ボタンをクリックすると、「①当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。		H26. 5	*
		H26. 6	*
		H26. 7	*
		H26. 8	*
		H26. 9	*
		H26. 10	*
		H27. 1	*
		H27. 2	*
		H27. 3	*
③			

こちらをクリックしてください。

「①当初計画」に入力していた内容が、こちらに反映されます。

⑥ 「③繰越事由の発生した時期」を選択してください。

④②で反映された「変更後の計画」を修正

- ・「③繰越事由の発生した時期」より前の月は、修正しないでください。
- ・「③繰越事由の発生した時期」の月を起点に、繰越事由発生に伴い研究計画を変更することになった月数分「挿入」し、変更後の研究計画を順次入力してください。
- ・計画変更した月以降は、当初計画より研究内容・期間が原則変更されていないことを確認してください。

（ボタン操作）

- ・「挿入」ボタン：空行が挿入され、それ以降の月の内容が1行ずつ下に移動します。
- ・「削除」ボタン：その行が削除され、それ以降の月の内容が1行ずつ上に移動します。

①当初計画		④変更後の計画	
H25. 4	*AAAAA	H25. 4	*AAAAA 挿入 削除
H25. 5	*BBBBB □ ↓	H25. 5	*BBBBB □ ↓ 挿入 削除
H25. 6	*↓ ☑ ↓	H25. 6	*↓ ☑ ↓ 挿入 削除
H25. 7	*DDDDD □ ↓	H25. 7	*DDDDD □ ↓ 挿入 削除
H25. 8	*EEEEEE □ ↓	H25. 8	*EEEEEE □ ↓ 挿入 削除
H25. 9	*↓ ☑ ↓	H25. 9	*↓ ☑ ↓ 挿入 削除
H25. 10	*GGGGG □ ↓	H25. 10	*GGGGG □ ↓ 挿入 削除
H25. 11	*HHHHH □ ↓	H25. 11	*HHHHH □ ↓ 挿入 削除
H25. 12	*↓ ☑ ↓	H25. 12	*↓ ☑ ↓ 挿入 削除
H26. 1	*JJJJJ □ ↓	H26. 1	*JJJJJ □ ↓ 挿入 削除
H26. 2	*KKKKKK □ ↓	H26. 2	*KKKKKK □ ↓ 挿入 削除
H26. 3	*↓ ☑ ↓	H26. 3	*↓ ☑ ↓ 挿入 削除
② 反映 ➡		H26. 4	* □ ↓ 挿入 削除
「②反映」ボタンをクリックすると、「①当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。		H26. 5	□ ↓ 挿入 削除
		H26. 6	□ ↓ 挿入 削除
		H26. 7	□ ↓ 挿入 削除
		H26. 8	□ ↓ 挿入 削除
		H26. 9	□ ↓ 挿入 削除
		H26. 10	□ ↓ 挿入 削除
		H26. 11	□ ↓ 挿入 削除
		H26. 12	□ ↓ 挿入 削除
		H27. 1	□ ↓ 挿入 削除
		H27. 2	□ ↓ 挿入 削除
		H27. 3	□ ↓ 挿入 削除
		③繰越事由の発生した時期	

こちらで選択してください。

※ 繰越しは、交付決定時に既に発生・判明していた事由では行えません。
そのため、「繰越事由が発生した時期」は、交付決定日以降の月を選択してください。

⑦ 「②反映」 のクリックにより反映された、「④変更後の計画」を修正してください。

実行した日程の繰越事由が完了した時期を返入してください。

④で反映された「変更後の計画」を修正

- ・「③繰越事由の発生した時期」より前の月は、修正しないでください。
- ・「③繰越事由の発生した時期」の月を起点に、繰越事由発生に伴い研究計画を変更することになった月数分「挿入」、変更後の研究計画を順次入力してください。
- ・計画変更した月以降は、当初計画より研究内容・期間が原則変更されていないことを確認してください。

(ボタン操作)

- ・「挿入」ボタン:空行が挿入され、それ以降の月の内容が1行ずつ下に移動します。
- ・「削除」ボタン:その行が削除され、それ以降の月の内容が1行ずつ上に移動します。

①当初計画		④変更後の計画	
H25. 4	*AAAAA	H25. 4	*AAAAA
H25. 5	*BBBBB	H25. 5	*BBBBB
H25. 6	*↓	H25. 6	*↓
H25. 7	*DDDDD	H25. 7	*DDDDD
H25. 8	*EEEEEE	H25. 8	*EEEEEE
H25. 9	*↓	H25. 9	*MMMMM
H25. 10	*GGGGG	H25. 10	*NNNNN
H25. 11	*HHHHH	H25. 11	*OOOOO
H25. 12	*↓	H25. 12	*↓
H26. 1	*JJJJJ	H26. 1	*GGGGG
H26. 2	*KKKKK	H26. 2	*HHHHH
H26. 3	*↓	H26. 3	*↓
		H26. 4	*JJJJJ
		H26. 5	*KKKKK
		H26. 6	*↓
		H26. 7	
		H26. 8	
		H26. 9	
		H26. 10	
		H26. 11	
		H26. 12	
		H27. 1	
		H27. 2	
		H27. 3	

② 反映 ➡

「②反映」ボタンをクリックすると、「①当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。

③繰越事由の発生した時期 *平成 25 年 9 月

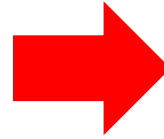
スライド20,21を参照の上、修正して下さい。

「④変更後の計画」欄で「挿入」をクリックすると、空行が挿入され、それ以降の月の内容が1行ずつ下に移動します。

また、「削除」ボタンをクリックすると、その行が削除され、それ以降の月の内容が1行ずつ上に移動します。

「挿入」をクリックすると.....

④変更後の計画		
H25. 4	*AAAAA	<input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 5	*BBBBB	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 6	*I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
	*DDDDD	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 8		<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 9	I	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 10	*GGGGG	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 11	*HHHHH	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 12	*I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 1	*JJJJJ	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 2	*KKKKK	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 3	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 4		<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 5		<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>



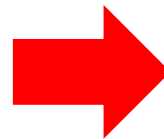
④変更後の計画		
H25. 4	*AAAAA	<input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 5	*BBBBB	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 6	*I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 7	*DDDDD	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 8	*EEEE	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 9	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 10		<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 11	*GGGGG	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 12	*HHHHH	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 1	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 2	*JJJJJ	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 3	*KKKKK	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 4	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 5		<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>

空行が挿入

1行ずつ下に移動

「削除」をクリックすると.....

④変更後の計画		
H25. 4	*AAAAA	<input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 5	*BBBBB	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 6	*I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 7	*DDDDD	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 9	I	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 10	*MMMMM	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 11	*GGGGG	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 12	*HHHHH	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 1	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 2	*JJJJJ	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 3	*KKKKK	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 4	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 5		<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>



④変更後の計画		
H25. 4	*AAAAA	<input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 5	*BBBBB	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 6	*I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 7	*DDDDD	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 8	*EEEE	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 9	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 10	*GGGGG	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 11	*HHHHH	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H25. 12	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 1	*JJJJJ	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 2	*KKKKK	<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 3	I	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 4		<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>
H26. 5		<input type="checkbox"/> <input type="button" value="↓"/> <input type="button" value="挿入"/> <input type="button" value="削除"/>

その行が削除

1行ずつ上に移動

「③繰越事由の発生した時期」より前の月は、
「①当初計画」と同一の内容としてください。

④⑤で反映された「変更後の計画」を修正

- ・「③繰越事由の発生した時期」より前の月は、修正しないでください。
- ・「③繰越事由の発生した時期」の月を起点に、繰越事由発生に伴い研究計画変更した月以降は、当初計画より研究内容・期間が原則変更されて

（ボタン操作）

- ・「挿入」ボタン：空行が挿入され、それ以降の月の内容が1行ずつ下に移動します。
- ・「削除」ボタン：その行が削除され、それ以降の月の内容が1行ずつ上に移動します。

【重要】

繰越事由が発生した
期間の前後の月は、
原則として計画の内
容・期間の変更ができ
ません。

①当初計画		④変更後の計画	
H25. 4	*AAAAA	H25. 4	*AAAAA
H25. 5	*BBBBB	H25. 5	*BBBBB
H25. 6	*↓	H25. 6	*↓
H25. 7	*DDDDD	H25. 7	*DDDDD
H25. 8	*EEEE	H25. 8	*EEEE
H25. 9	*↓	H25. 9	*MMMMM
H25. 10	*GGGGG	H25. 10	*NNNNN
H25. 11	*HHHHH	H25. 11	*OOOOO
H25. 12	*↓	H25. 12	*↓
H26. 1	*JJJJJ	H26. 1	*GGGGG
H26. 2	*KKKKK	H26. 2	*HHHHH
H26. 3	*↓	H26. 3	*↓
		H26. 4	*JJJJJ
		H26. 5	*KKKKK
		H26. 6	*↓
		H26. 7	
		H26. 8	
		H26. 9	
		H26. 10	
		H26. 11	
		H26. 12	
		H27. 1	
		H27. 2	
		H27. 3	

② 反映 ➡

「②反映」ボタンをクリックすると、「①当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。

③繰越事由の発生した時期 平成 25 年 9 月

「③繰越事由の発生した
時期」の月を起点に、繰
越事由発生に伴い研究
計画を変更することにな
った月数分「挿入」し、
変更後の研究計画を簡潔
に入力してください。

計画変更した月以降は、研究
内容・期間を「①当初計画」と
原則一致させて下さい。

- ⑧ 下にスクロールすると、「当初の研究計画」欄が表示されます。
- 「①当初計画」欄に入力した内容に沿って、いつまでに、何を行う予定であったか（最終的に平成26年3月までに達成予定であった計画）を簡潔に入力してください。
- 入力後、「一時保存をして次へ進む」をクリックしてください。

繰越事由が発生する
前の計画を「①当初
計画」に照らして簡潔
に入力してください。

H25. 10	*GGGGG	<input type="checkbox"/> ↓	H25. 10	*MMMMM	<input type="checkbox"/> ↓	挿入	削除
H25. 11	*HHHHH	<input type="checkbox"/> ↓	H25. 11	*GGGGG	<input type="checkbox"/> ↓	挿入	削除
H25. 12	*↓	<input checked="" type="checkbox"/> ↓	H25. 12	*HHHHH	<input type="checkbox"/> ↓	挿入	削除
H26. 1	*JJJJJ	<input type="checkbox"/> ↓	H26. 1	*↓	<input checked="" type="checkbox"/> ↓	挿入	削除
H26. 2	*KKKKK	<input type="checkbox"/> ↓	H26. 2	*JJJJJ	<input type="checkbox"/> ↓	挿入	削除
H26. 3	*↓	<input checked="" type="checkbox"/> ↓	H26. 3	*KKKKK	<input type="checkbox"/> ↓	挿入	削除
② 反							
<p>「②反映」ボタンをクリックすると「①当初計画」の内容が「④変更後の計画」に反映されます。</p>							
<p>③繰越事由の発生した時期 *平成 25 年 9 月</p>							

【当初の研究計画】

*「①当初計画」の記載内容に沿って、いつまでに、何を行う予定であったか（最終的に平成26年3月までに達成予定であった計画）を簡潔に入力してください。

研究概要

*平成 25 年 9 月までに、
DDDDDとEEEEEEを行い

*平成26年3月までに、
KKKKKKを行う
予定であった。

一時保存をして次へ進む 一つ前に戻る 一時保存 保存せずに戻る

ログアウト

- ⑨ 「事由の入力」画面が表示されます。
「繰越事由」欄にある「一覧」をクリックして、「繰越事由・概念一覧」を表示してください。

事由の入力

<注意事項>

こちらをクリックすると.....

(1)「繰越事由」欄をクリックすると表示される、「繰越事由・概念一覧」を参考とし、該当する繰越事由を選択してください。

繰越事由 一覧

(2) 選択した事由により、「変更後の計画の種類」及び「概念」の内容が変更されます。
「種類」及び「概念」を選択してください。(ここで選択した内容は、様式C-26に表示されません。)

※平成24年度までは、調査・実験等の結果として研究計画の変更が必要となった場合の事由を「(1)エ 計画に関する諸条件(計画の変更)」として扱いましたが、平成25年からは、「(7)ア 研究に際しての事前調査の困難」もしくは、「(7)イ 研究方式の決定の困難」として扱います。

※事由「概念」により、「事例」の内容が変更されます。
「事例」をクリックすると表示される、「事例一覧」を参考とし、研究計画を変更し、必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。
その全文が入力例として「②補足説明」欄に表示されますので、正してください。
「平成」としてください。数字、アルファベット、記号は、「半角」で入力してください。)*「①事例」の補足説明は消去されます。

最大180文字まで入力可。(ただし、一時保存の際は360文字まで入力できます。)

入力文字数: 0文字

「繰越事由・概念一覧」が表示されます。

一時保存

⑩ 「繰越事由・概念一覧」を参考として、該当する繰越事由を選択してください。

事由の入力

<注意事項>

- *のついた項目は必須の入力項目です。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、[一時保存をして次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- [一時保存]ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

こちらで選択してください。

(1)「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「繰越事由・概念一覧」を参考とし、該当する繰越事由を選択してください。

繰越事由	* ▼
変更後の計画の種類	* ▼
概念	* ▼

(7)ア 研究に際しての事前調査の困難

(7)イ 研究方式の決定の困難

(1)キ 計画に関する諸条件(研究協力者(機関)の事情)

(1)ク 計画に関する諸条件(学会等の事情)

(1)カ 計画に関する諸条件(印刷社・出版社の事情)

(1)キ 計画に関する諸条件(装置の開発遅延)

(1)ク 計画に関する諸条件(機器の故障)

(1)カ 計画に関する諸条件(怪我・病氣)

(6)オ 資料の入手難

(3)ア 気象の関係(豪雨)

(3)イ 気象の関係(豪雪)

(3)ウ 気象の関係(風浪)

(3)エ 気象の関係(その他)

(2) (1)で選択した事由により、「変更後の計画の種類」が変更されます。
変更された内容は、様式C-26に表示されません。

(3) (1)、(2)で選択した「繰越事由」「概念」により、「事例」の内容が変更されます。
①「①事例」欄の「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「事例一覧」を参考とし、研究計画を変更し、翌年度まで延長することが必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。
②①で事例を選択すると、その全文が入力例として「②補足説明」欄に表示されますので、内容を具体的な説明に修正してください。
(和暦とし、「日」を用いず「平成」としてください。数字、アルファベット、記号は、「半角」で入力してください。) ※「①事例」を選択し直すと、作成途中の「②補足説明」は消去されます。

①事例	▼
②補足説明	最大180文字まで入力可。(ただし、一時保存の際は360文字まで入力できます。)
前回の補足説明	入力文字数: 0文字

→ 一時保存をして次へ進む

一つ前に戻る

一時保存

保存せずに戻る

⑪ 選択した「繰越事由」に応じ、選択できる「変更後の計画の類型」と「概念」の内容が変更されます。

該当する「変更後の計画の類型」と「概念」を選択してください。

<注意事項>

- ・のついた項目は必須の入力項目です。
- ・入力した内容に誤りがないかを確認して、[一時保存をして次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- ・[一時保存]ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

(1)「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「繰越事由・概念一覧」を参考とし、該当する繰越事由を選択してください。

繰越事由 *[(7)ア 研究に際しての事前調査の困難]

↓

(2) (1)で選択した事由により、「変更後の計画の類型」及び「概念」の内容が変更されます。
 該当する「変更後の計画の類型」及び「概念」を選択してください。(ここで選択した内容は、様式C-28に表示されます。)

変更後の計画の類型 *

概念 *

- ☐ 事前調査に想定以上の時間を要したものの。
- ☐ 事前調査の結果、研究方式を見直す必要が生じたものの。
- ☐ 実験等の結果、研究方式を見直す必要が生じ事前準備からやり直す必要が生じたものの。

※平成24年度までは、「調査・実験等の結果として研究計画の変更が必要となった場合の事由を(1)エ 計画に関する諸条件(計画の変更)」として扱いましたが、平成25年からは、「(7)ア 研究に際しての事前調査の困難」もしくは、「(7)イ 研究方式の決定の困難」として扱います。

↓

(3) (1)、(2)で選択した「繰越事由」「概念」により、「事例」の内容が変更されます。

①「①事例」欄の「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「事例一覧」を参考とし、研究計画を変更し、翌年度まで延長することが必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。

②①で事例を選択すると、その全文が入力例として「②補足説明」欄に表示されますので、内容を具体的な説明に修正してください。

(和暦とし、「H」を用いず「平成」としてください。数字、アルファベット、記号は、「半角」で入力してください。) ※「①事例」を選択し直すと、作成途中の「②補足説明」は消去されます。

①事例

最大180文字まで入力可。(ただし、一時保存の際は360文字まで入力できます。)

②補足説明

*

入力文字数: 0文字

前回の補足説明

→ 一時保存をして次へ進む 一つ前に戻る 一時保存 保存せずに戻る

ログアウト

こちらで選択してください。

⑫ 「繰越事由」、「変更後の計画の類型」、「概念」の選択に応じ、選択できる「事例」の内容が変更されます。

「事例」欄にある「一覧」をクリックして、「事例一覧」を参照してください。

<注意事項>

- *のついた項目は必須の入力項目です。
- 入力した内容に誤りがないかを確認して、「一時保存」ボタンをクリックしてください。
- 「一時保存」ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

(1)「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「繰越事由・概念一覧」を参考とし、該当する繰越事由を選択してください。

繰越事由 *[(7)ア 研究に際しての事前調査の困難]

(2) (1)で選択した事由により、「変更後の計画の類型」及び「概念」の内容が変更されます。
該当する「変更後の計画の類型」及び「概念」を選択してください。(ここで選択した内容は、様式C-26に表示されません。)

変更後の計画の類型 * *調査・実験等のやり直し・再検討

概念 *

☒ 事前調査に想定以上の時間を要したものの。
☐ 事前調査の結果、研究方式を見直す必要が生じたものの。
☐ 実験等の結果、研究方式を見直す必要が生じ事前準備からやり直す必要が生じたものの。

※平成24年度までは、「調査・実験等の結果として研究計画の変更が必要となった場合の事由を(1)エ、計画に関する諸条件(計画の変更)」として扱いましたが、平成25年からは、「(7)ア 研究に際しての事前調査の困難」もしくは、「(7)イ 研究方式の決定の困難」として扱います。

こちらをクリックすると.....

選択した「繰越事由」「概念」により、「事例」の内容が変更されます。
 の「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「事例一覧」を参考とし、研究計画を変更し、延長することが必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。
 選択すると、その全文が入力例として「②補足説明」欄に表示されますので、
 内容と実体的な説明に修正してください。
 として、「H」を用いず「平成」としてください。数字、アルファベット、記号は、「半角」で入力してください。)*「①事例」を作成中の「②補足説明」は消去されます。

①事例

②補足説明

最大180文字まで入力可。(ただし、一時保存の際は360文字まで入力できます。)

0文字

事例一覧

繰越事由	事例
(7)ア 研究に際しての事前調査の困難	<p>●事前調査に想定以上の時間を要したものの。</p> <p>・平成〇年〇月、△△法を確立するための予備実験の過程で、対象とする転写因子が特殊な性質を持つため、条件の設定が予想以上に困難なことが判明した。結果、条件検討を●ヶ月延長することとなった。</p>

前に戻る

一時保存

保存せずに戻る

ログアウト

「事例一覧」が表示されます。

閉じる

- ⑬ 「事例一覧」を参考に、研究計画を変更し、翌年度まで延長することが必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。

選択した事例は、その全文が入力例として「補足説明」欄に表示されるので、内容を具体的な説明に修正してください。

修正が終わったら、「一時保存をして次へ進む」をクリックしてください。

<注意事項>

- ・ *のついた項目は必須の入力項目です。
- ・ 入力した内容に誤りがないかを確認して、「一時保存をして次へ進む」ボタンをクリックしてください。
- ・ 「一時保存」ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

(1)「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「繰越事由・概念一覧」を参考とし、該当する繰越事由を選択してください。

繰越事由	* (7)ア 研究に際しての事前調査の困難
------	-----------------------

(2) (1)で選択した事由により、「変更後の計画の種類」及び「概念」の内容が変更されます。該当する「変更後の計画の種類」及び「概念」を選択してください。(ここで選択した内容は、様式C-26に表示されません。)

変更後の計画の種類	* 調査・実験等のやり直し・再検討
概念 *	<input type="radio"/> 事前調査に想定以上の時間を要したものの。 <input type="radio"/> 事前調査の結果、研究方法を見直す必要が生じたものの。 <input type="radio"/> 実験等の結果、研究方法を見直す必要が生じ事前準備からやり直す必要が生じたものの。 <small>※平成24年度までは、調査・実験等の結果として研究計画の変更が必要となった場合の事由が「(1)エ 計画に関する諸条件(計画の変更)」として扱いましたが、平成25年からは、「(7)ア 研究に際しての事前調査の困難」もしくは、「(7)イ 研究方法の決定の困難」として扱います。</small>

こちらで事例を選択すると……

事由「概念」により、「事例」の内容が変更されます。
 ンをクリックすると表示される、「事例一覧」を参考とし、研究計画を変更し、必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。
 必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。
 必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。
 (和音) 用いず「平成」としてください。数字、アルファベット、記号は、「半角」で入力してください。)*「①事例」を選択し直すと、②の「補足説明」は消去されます。

①事例	平成〇年〇月、△△法を確立するための予備実験の過程で、対象とする転写因子が特殊な……
②補足説明	<small>最大180文字まで入力可。(ただし、一時保存の際は380文字まで入力できます。)</small> 平成〇年〇月、△△法を確立するための予備実験の過程で、対象とする転写因子が特殊な性質を持つため、条件の設定が予想外に困難なことが判明した。結果、条件検討を●ヶ月延長することとなった。
前回の補足説明	

→ 一時保存をして次へ進む

一つ前に戻る

一時保存

保存せずに戻る

その全文が入力例としてこの欄に表示されます。

繰越事由が生じた理由、期間延長の妥当性、計画の変更点について、明確に説明してください。

- ※ アルファベット・数字・記号は「半角」で入力してください。
- ※ 「事例」を選択し直すと、「補足説明」に入力していた内容が、選択し直した事例の内容に上書きされてしまいますので、ご注意ください。

※ 一時保存をして再度入力を開始した場合、前回「補足説明」欄に入力した内容が、「前回の補足説明」欄に参考情報として表示されます。

- *のついた項目は必須の入力項目です。
- 入力した内容に誤りがいかに確認して、「一時保存をして次へ進む」ボタンをクリックしてください。
- 「一時保存」ボタンをクリックすると、これまで入力した内容は保存されます。

(1)「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「繰越事由・概念一覧」を参考とし、該当する繰越事由を選択してください。

繰越事由	*[(7)ア 研究に際しての事前調査の困難]
------	------------------------

(2) (1)で選択した事由により、「変更後の計画の類型」及び「概念」の内容が変更されます。
該当する「変更後の計画の類型」及び「概念」を選択してください。(ここで選択した内容は、様式C-26に表示されません。)

変更後の計画の類型	*[調査・実験等のやり直し・再検討]
概念 *	<input checked="" type="radio"/> 事前調査に想定以上の時間を要したものの。 <input type="radio"/> 事前調査の結果、研究方法を見直す必要が生じたものの。 <input type="radio"/> 実験等の結果、研究方法を見直す必要が生じ事前準備からやり直す必要が生じたものの。 <small>※平成24年度までは、調査・実験等の結果として研究計画の変更が必要となった場合の事由を「(1)エ 計画に関する諸条件(計画の変更)」として扱いましたが、平成25年からは、「(7)ア 研究に際しての事前調査の困難」もしくは、「(7)イ 研究方法の決定の困難」として扱います。</small>

前回この欄に入力した
内容が.....

(2)で選択した「繰越事由」「概念」により、「事例」の内容が変更されます。
事例欄の「一覧」ボタンをクリックすると表示される、「事例一覧」を参考とし、研究計画を変更し、
まで延長することが必要となった経緯等に、一番近い事例を選択してください。
事例を選択すると、その全文が入力例として「②補足説明」欄に表示されますので、
具体的な説明に修正してください。
とし、「HJ」を用いず「平成」としてください。数字、アルファベット、記号は、「半角」で入力してください。)*「①事例」
すと、作成途中の「②補足説明」は消去されます。

①事例	平成〇年〇月、△△法を確立するための予備実験の過程で、対象とする転写因子が特殊な性質を持つため、条件の設定が予想外に困難なことが判明した。結果、条件検討を●ヶ月延長することとなった。
②補足説明	<p>最大180文字まで入力可。(ただし、一時保存の際は360文字まで入力できます。)</p> <p>平成〇年〇月、△△法を確立するための予備実験の過程で、対象とする転写因子が特殊な性質を持つため、条件の設定が予想外に困難なことが判明した。結果、条件検討を●ヶ月延長することとなった。</p> <p>* 入力文字数: 91文字</p>
前回の補足説明	平成〇年〇月、△△法を確立するための予備実験の過程で、対象とする転写因子が特殊な性質を持つため、条件の設定が予想外に困難なことが判明した。結果、条件検討を●ヶ月延長することとなった。

この欄に参考情報として表示されます。

→ 一時保存をして次へ進む

一つ前に戻る

一時保存

保存せずに戻る

ログアウト

- ⑭ 入力した情報のPDFファイルへの変換が終了すると、
「繰越(翌償)を必要とする理由書確認」画面が表示されます。
確認用のPDFファイルをダウンロードしてください。

JSPS
科研費電子申請システム

申請者向けメニュー > 繰越(翌償)を必要とする理由書確認 > 繰越(翌償)を必要とする理由書確認完了確認 > 繰越(翌償)を必要とする理由書情報送信完了

繰越(翌償)を必要とする理由書確認

繰越(翌償)を必要とする理由書はPDFファイルに変換されました。
あなたの繰越(翌償)を必要とする理由書は今後このPDFファイルで提出します。

(1)以下のボタンをクリックしてPDFファイルをダウンロードし、内容を確認してください。
ここでダウンロードできる書類は所属研究機関へ送信する前の確認用です。(背景に「提出確認用」という透かし文字が入っています)
所属研究機関に提出する書類は「確認完了・送信」ボタンをクリックした後に印刷してください。

繰越(翌償)を必要とする理由書の確認 繰越要件等事前確認票の確認

(2)ダウンロードしたPDFファイルの内容に不備がなければ「確認完了・送信」ボタンをクリックしてください。
「確認完了・送信」ボタンをクリックすると、繰越(翌償)を必要とする理由書の入力情報は所属研究機関担当者に送信されます。
入力した内容に不備があった場合には、「修正」ボタンから修正して下さい。
作成した繰越(翌償)を必要とする理由書情報を取消して、はじめてからあらためて作成する場合は、「削除」ボタンから削除してください。

確認完了・送信 修正 削除

<注意事項>

- 入力内容の確認を行い、「確認完了・送信」ボタンをクリックしないと所属研究機関担当者が承認できません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

Adobe Reader

課題管理に戻る(後で確認する)

ログアウト

こちらから、確認用のPDFファイルをダウンロードすることができます。(「提出確認用」という透かし文字が入ります)
※最終版ではありませんので、ご注意ください。

⑮ 様式C-26作成・確認のポイント(下記)を参照し、正しく作成されているか確認してください。

様式 C-26

繰越(翌債)を必要とする理由書

機関番号: 12345 研究機関名: ×××大学 研究代表者名: 科研 花子
 課題番号: 25123456 平成25年度補助金交付額: 13,000,000 円 (内訳: 直接経費 10,000,000 円・間接経費 3,000,000 円)
 繰越(翌債)承認要求額: 2,600,000 円 (内訳: 直接経費 2,000,000 円・間接経費 600,000 円)
 ※一部基金分のみ記入【補助事業に要する経費(H25): 円 (内訳: 直接経費 円・間接経費 円)】
 研究種目: 基盤研究(A) 研究課題名: ○○に関する研究 研究期間: 25年度～28年度

様式C-26
作成・確認のポイント

当初計画及び変更後の計画		当初の研究計画
<当初計画>	<変更後の計画>	
H25.4 事前準備	H25.4 事前準備	<p>(研究概要)</p> <p>※<当初計画>に即して、最終的に平成26年3月までに達成予定であった計画を時系列で記述すること。</p> <p>平成25年8月までに、 △△評価実験及び▲▲解析を行い、 平成26年3月までに、 解析結果に基づき、■■を開発、評価の上、成果を取りまとめる 予定であった。</p> <p>事由</p> <p>⑦イ 研究方式の決定の困難</p> <p>(補足説明) 平成25年9月、△△評価実験、及び▲▲解析の結果、□□条件に予期しなかったばらつきが見られたため、予定よりもより多くの試料について、詳細な評価を実施する必要が生じた。</p>
H25.5 ↓	H25.5 ↓	
H25.6 △△評価実験	H25.6 △△評価実験	
H25.7 ↓	H25.7 ↓	
H25.8 ▲▲解析	H25.8 ▲▲解析	
H25.9 ■■の開発	H25.9 △△評価実験の追加実施	
H25.10 ↓	H25.10 ↓	
H25.11 ▲▲解析(追加実施分)	H25.11 ▲▲解析(追加実施分)	
H25.12 ■■の評価	H25.12 再実験結果の評価	
H26.1 ■■の開発	H26.1 ■■の開発	
H26.2 ■■の評価	H26.2 ■■の評価	
H26.3 研究成果とまとめ	H26.3 研究成果とまとめ	
H26.4	H26.4	
H26.5	H26.5	
H26.6	H26.6	
H26.7	H26.7	
H26.8	H26.8	
H26.9	H26.9	
H26.10	H26.10	
H26.11	H26.11	
H26.12	H26.12	
H27.1	H27.1	
H27.2	H27.2	
H27.3	H27.3	
繰越事由の発生した時期	補助事業の完了時期	
平成25年9月	平成26年7月末(4ヶ月延長)	

間接経費は、原則、直接経費の30%相当額ですが、全額執行済みや執行予定が決まっている場合は、30%相当額未満でも構いません。(※ 研究機関の事務担当者に確認してください。)

<記入上の留意事項>
 ○ファイルの書式(行数、列数、幅等)、ファイルの形式は一切変更しないでください。

○フォントは「MS明朝」を使用してください。

○アルファベット、数字、記号は、「半角」で入力してください。

○元号は、「H」を用いず、「平成」としてください。(当初計画及び変更後の計画欄を除く。)

<重要>
 枠の4ヶ月間が繰越事由に該当。それに要する期間のみ延長可能。(繰越事由が発生した期間の前後の月は、原則として計画の内容・期間の変更ができません。)

(補足説明)欄では、繰越事由が生じた理由、期間延長の妥当性、計画の変更点について、明確な説明が必要です。繰越事由一覧や記入例、電子申請システムのテキストを参考に作成してください。

繰越事由一覧を参照の上、「繰越事由(記号等)」を選択してください。

平成26年度継続課題については、平成25年度計画を平成26年度後半まで繰越して延期する場合、平成26年度の当初計画の補助事業が十分に遂行できるか検証してください。

- ①⑥ 「繰越要件等事前確認票の確認」による確認も行い、問題がなければ「確認完了・送信」をクリックしてください。修正したい場合は「修正」をクリックし、再び入力画面に戻ってください。（機関担当者では修正できません。）

JSPS
科研費電子申請システム

ヘルプ ログアウト

申請者向けメニュー> 繰越(翌償)を必要とする理由書確認> 繰越(翌償)を必要とする理由書確認完了確認> 繰越(翌償)を必要とする理由書確認送信完了

繰越(翌償)を必要とする理由書確認

繰越(翌償)を必要とする理由書はPDFファイルに変換されました。
あなたの繰越(翌償)を必要とする理由書は今後このPDFファイルで処理されます。

(1)以下のボタンをクリックしてPDFファイルをダウンロードし、内容を確認してください。
ここでダウンロードできる書類は所属研究機関へ送信する前の確認用です。（背景に「提出確認用」という透かし文字が入っています）
所属研究機関に提出する書類は「確認完了・送信」ボタンをクリックした後に印刷してください。

繰越(翌償)を必要とする理由書の確認 繰越要件等事前確認票の確認

(2)ダウンロードしたPDFファイルの内容に不備がなければ「確認完了・送信」ボタンをクリックしてください。
「確認完了・送信」ボタンをクリックすると、繰越(翌償)を必要とする理由書の入力情報は所属研究機関担当者に送信されます。
入力した内容に不備があった場合には、「修正」ボタンから修正して下さい。
作成した繰越(翌償)を必要とする理由書情報を取消して、はじめからあらためて作成する場合は、「削除」ボタンから削除してください。

確認完了・送信 修正 削除

<注意事項>

- 入力内容の確認を行い、「確認完了・送信」ボタンをクリックしないと所属研究機関に提出できません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。ない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

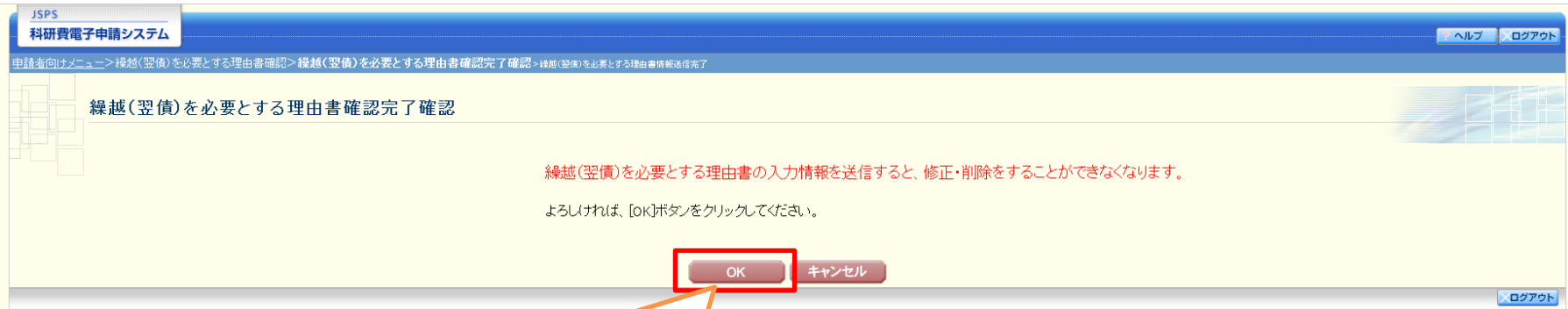
課題管理

ログアウト

内容に問題がなければ、こちらをクリックしてください。

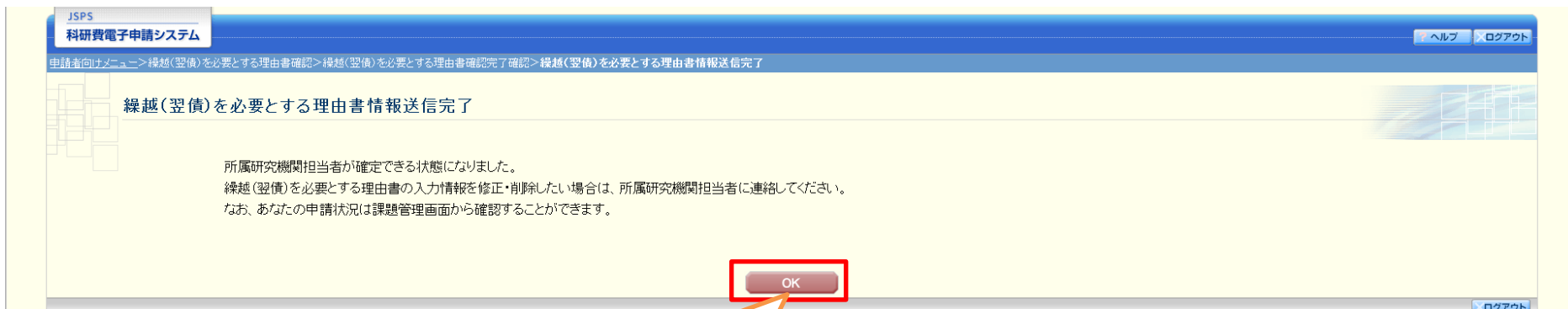
内容に問題があった場合は、こちらをクリックしてください。

- ⑪ 「繰越(翌債)を必要とする理由書確認完了確認」画面が表示されます。
繰越(翌債)を必要とする理由書の情報を送信して問題がなければ、「OK」をクリックしてください。



こちらをクリックしてください。

- ⑱ 「繰越(翌債)を必要とする理由書情報送信完了」画面が表示されます。
「OK」 をクリックしてください。



こちらをクリックしてください。

⑪ 「課題管理(科学研究費補助金)」画面が表示されます。

画面の下方に今回作成した「(C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書」の欄が表示され、かつ処理状況が「所属研究機関受付中」となれば研究者が行うべき手続きは完了です。

課題管理(科学研究費補助金)

基本情報

課題番号	研究種目	所属研究機関名	部局名・職名	研究者番号	研究代表者氏名		研究課題名
					漢字	フリガナ	
24123456	平成24年度 第2回 基礎研究(C)	〇〇〇大学	理工 教授	XXXXXXXX	文付 太郎	コウフ タロウ	●●による□★□★□の研究

必ず提出する書類

	交付申請書 [A-2-1]	交付請求書 [A-4-1]	実績報告書 [C-6、C-7-1]
平成24年度	学振受理 22%	学振受理 22%	申請者未確認 確認 修正 収支決算報告書 研究実績報告書

必要に応じ提出する書類

補助事業者変更承認申請書 [C-9]	研究代表者所属研究機関変更届 [C-10-1]	繰越(翌債)を必要とする理由書 [C-26]
◆作成する		

作成日	様式	学振受理日	書類確認	処理状況
2013年2月28日	(C-9)補助事業者変更承認申請書			申請者未確認 確認 修正 削除
2013年1月28日	(C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書		C-26 B-2別紙2	所属研究機関受付中

<注意事項>

- 作成途中で一時保存した後、作成を再開する由請求書 部局担当表(機関担当表)に提出した後、「却下(由請求書に不備がある)」で申請書を作成した申請書を削除した申請書は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況
- (A-2-1)交付申請書
- (C-6、C-7-1)実績報告書
- (C-9)補助事業者変更承認申請書
- (C-10-1)研究代表者所属研究機関変更届
- (C-26)繰越(翌債)を必要とする理由書
- 各種手続きは確認を完了後、PDFファイルの内容を確認してください。

Adobe Reader

メニューに戻る

こちらから、最終版のPDFファイルをダウンロードすることができます。

こちらが「所属研究機関受付中」となれば、研究者が行うべき手続きは完了です。